

情報入力シート＜病院情報＞

病院ロゴ		
病院名	独立行政法人 国立病院機構 佐賀病院	
薬剤部科URL	https://saga.hosp.go.jp/section/s18.html	
キャッチコピー	赤ちゃんからお年寄りまで多岐に渡る疾患と治療方法、薬を学べる病院	
学生へメッセージ	小児、妊産婦の周産期医療、手術等の周術期医療、化学療法への対応そして今地域で必要とされている高齢者救急を学べます。また付随するチーム医療にも積極的に参画していますし、多職種での連携を大切にし、質の良い医療を提供する病院・薬剤部を目指しています。「人に優しく仕事に厳しく」をスローガンに、一緒に研鑽を積みましょう！	
プロフィール (600字程度)	診療エリアは佐賀県中部を主として南部全般及び東部・北部の一部を抱えており、診療エリアの人口は約80万人です。「国立病院・診療所の再編成計画」において「がん・成育専門医療施設」として位置づけられており、平成22年9月1日には、佐賀県唯一の総合周産期母子医療センターとして認定を受けました。現在、軽症～中等症患者を対象とした2次救急医療施設としての機能も担っており、加えて令和6年度より1つの病棟を地域包括医療病棟へ改変し、高齢者救急の受け入れ施設として重要な役割を果たしております。薬剤部は調剤業務や注射薬調剤業務を主とするセントラル業務や各病棟に病棟担当薬剤師を配置し病棟薬剤業務・薬剤管理指導により患者さんの安心安全を担うとともに、薬のプロフェッショナルとして医師や看護師等への医薬品情報提供を行っています。抗がん剤についてはレジメン(投与する薬剤の種類や量、期間、手順などを時系列で示した計画書)に基づいて患者さんごとに投与量などをチェックした後に調製を行っています。 各チーム医療にも参画し薬剤師は薬学的知識をもとに提案等を行い、他職種と討議のもと患者さんにより良い治療を実施しています。薬業連携では、佐賀市薬剤師会との「疑義照会簡素化プロトコル」や近隣の薬局とトレーシングレポートをやり取りするなど患者さんのための医療を実践しています。	
連絡先	0952-30-7141	
アクセス [200文字以内]	JR佐賀駅から北方約1kmの地点に位置 徒歩：15分 バス：(市営バス・昭和バス)・高速バス「SAGAサンライズパーク(市文化会館前)」下車：徒歩1分)九州自動車道の佐賀大和インターチェンジから国道263号線を南に約6km下った国道34号線との交差点に位置	
診療科目	内科、消化器内科、循環器内科、内分泌・代謝内科、呼吸器内科、肝臓内科、小児科、外科、乳腺外科、消化器外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、病理診断科、精神科 計23科	
病床数	270	
病院の特徴	総合周産期母子医療センター、地域医療支援病院、救急告示病院	
アピールポイント	薬剤部内が小ぢんまりとしており、どこにでも導線が短いです！！団結力のある薬剤部です。	
研修施設	日本栄養治療学会NST専門療法士	
薬剤師数	10 人(欠員1名)	
薬剤師構成	(男女比) 男性 2 : 女性 8	年齢構成 20代2名 30代5名 40代2名 50代1名
認定資格・数	日本病院薬剤師会 感染制御専門薬剤師 1名 日本栄養治療学会 NST専門療法士 3名 薬学教育協議会 認定実務実習指導薬剤師 3名 日本臨床薬理学会認定CRC 1名	
臨床研究実績	国立病院総合医学会、日本医療薬学会、日本臨床腫瘍薬学会、日本栄養治療学会発表、九州地区国立病院薬剤師会薬学研究会、佐賀長崎地区薬学研究会 発表 等	
チーム医療活動	ICT(感染対策向上加算1)、NST、緩和ケア、化学療法、糖尿病	
院内保育園(連携含)	☒ 有 ☐ 無	